

## □要請番号 (NJ30620A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	G215 学芸員		日系	交替 3代目	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

開発企画省公共投資海外金融次官室

#### 2) 配属機関名（日本語）

ラパス日本人会  
日系社会

#### 3) 任地（ラパス県ラパス市） JICA事務所の所在地（ラパス県ラパス市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約0.5時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先となるラパス日本人会では、日系社会の親睦の場としてイベントの開催(月に1回程度)、日本人とボリビア人の親睦の場として各種イベントを開催(月に1回程度)している。また、日本語補習学校として5歳以上の子ども達に週1回3時間の日本語教育を行う他、日本語の普及を目的として15歳以上のボリビア人を対象に、週3回2時間の日本語の授業を行っている。その他、本要請隊員の活動場所となる日系移住資料館や図書館(日本語書籍多数)を有しており、2階には日本食レストラン(委託)があり、日本人及びボリビア人の憩いの場となっている。同会の年間予算は、約1000ドル(人件費別)。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

ラパス日本人会には、日系移住関係の歴史的な資料が多数保管されている。同会の会員のみでは維持、公開が難しいため、専門性を有する隊員の要請に至った。保管されている資料のほとんどが紙媒体であり、劣化が懸念されているため、資料のデータ化、適切な保管が急務である。また、ボリビア各地に在住している日系人に対して、移住当時の様子等について、記録・保存することが期待されている。現在活動中の学芸員隊員(2018年度1次隊)はデジタルミュージアムの作成に着手しており、その活動を継続させることも求められている。

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 現在保管されている資料を地域別、年代別等に分類・整理する。
2. 紙ベースの資料をデータ化する(CDやDVDに収録する作業も含む)。
3. ボリビア全土に住む日系人の生の声を収録する(地方出張含む)。
4. ボリビア国内の他の日系団体の資料館との連携を深める。
5. 地域の学校や各種イベントで日本文化交流を実施する。
6. デジタルミュージアムの完成及び維持管理を行う。
7. 移住資料館の来館者を増やすための広報を行う。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

基本的な事務用機器

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

ラパス日本人会女性秘書2名(勤続20年、勤続1年)  
移住資料館事務員、女性(勤続6か月)

**活動対象者:**  
日系人、移住資料館来館者、地域の学校の児童・生徒等

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:D)

## 【資格条件等】

[免許]：（学芸員） [学歴]：（ ） 備考：  
[性別]：（ ） 備考： [経験]：（ ） 備考：

## 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（2～23°C位） [電気]：（安定）  
[通信]：（インターネット可） 電話可 [水道]：（安定）

## 【特記事項】

JICA横浜海外移住資料館が推進するネットワーキング業務も行う。活動使用言語はスペイン語及び日本語である。配属先同僚に指導という活動ではなく、マンパワー的な活動になる。